## 隻を拿捕 、敵船艦を屠る

高澤水艦の戦果 ・ 関潜水艦の戦果 ・ 関潜水艦の戦果

腦

不

隻を撃沈し、二千トン級および八百トン級敵船各一隻を拿捕せり一日にわたり、比島周邊海面において二千トン級乃至五百トン級 一日にわたり、比島周邊海面において二千トン級乃至五百トン級敏船八隻、艦艇一大本營簽表 (七日午後五時三十分)比島方面帝國海軍部隊は二月二十八日より三月 級乃至五百トン級敵船八隻、艦艇一

、ますく〜困難となつて来た、このニューギニャ東北方洋上海戦は米國が對日渡洋進攻作戦の方式として紀成の減少は兩洋作戦を實施せねばならぬ米海軍にとつては大痛手で特に太平洋ゲリラ戦や快速奇襲攻撃戦いて敵の中烈新鋭航空再艦一隻を撃沈した。この結果米國の航空母艦保有量七隻は四隻となつた。航空、都度わが方の反撃をうけてゐるが、七日の大本營愛表によれば去る二月二十一日のニューギニャ東北方深別 米國海軍は頽勢の挽回をはからんとして航空張團戦近によりわが方の間瞭に乗ぜんと時折出撃し來深別 米國海軍は頽勢の挽回をはからんとして航空張團戦近によりわが方の間瞭に乗ぜんと時折出撃し來

成林省異動

水電量地を活動こ

E

万面から敵を撃破

加舶五隻を爆沈

別日、天中郡七寅に命中東を集へ西五郡を劉次、つづいて地域的最を観響的正常代中の戦略の記録の記録は四日ジャベ県別域テラテャップ帝をお護衛内に置伏中の戦

[納即當豐庫在]

部隊は去る三日午前十一時イラフ 荒鷲が門の攻戦 野す 做せしめた デ河の船舶 國陸軍航空 平岡

お選び御 月



E

下検さ対

發賣中

中共資金管

館

稚

「シン一年生」「シン二年生」統合改題 少國民の友別の一個人の大

ä

友たらんことを念願として編輯して居ります。 大東亞戰下、お子様の生活錬成に良き師・良き

酒の酔 眠

肩

ソマイ 爾克斯學化除今 22 町本仁大區別總面市較大

## 呼ば東亞共祭圏の

石油政策は不變

搬出用の重油を特配

七日、新京で調印終了

朝鮮は原料資源豊富

代燃使用に努めよ

松尾朝鮮兵器部長談

毛髪の生命線を守る

「肝臓」は元づ胃害をよくした。 食器が増み、関連が確ひなる機 シく、増進します。だから他の対 場にきょめのわからなと、公本和心 機にさいめのもからなと、不和心

店理代 全本大に京参 開始の一版は でのまた和北本大 にの下田の日本 用の ののでの のので ののでの ののでの のので ののでの ののでの のので ののでの ののでの ののでの ののでの ののでの ののでの ののでの ののでの

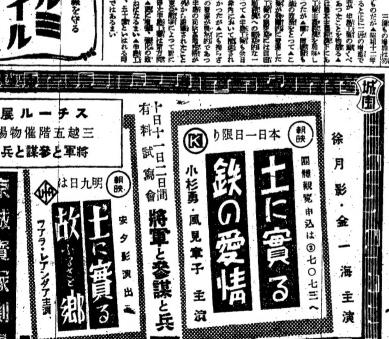
先づ

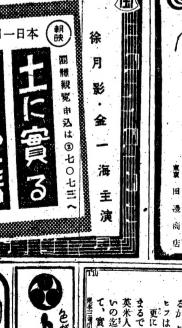
雷

陽

9

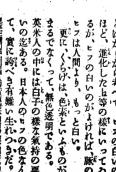
更に健康

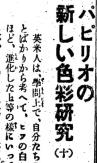












ほど、進化した上等の様にいってゐとばかりから考へて、ヒマの白いのとばかりから考へて、ヒマの白いの

くらげは、色素といふもの

無色透明である。

ヒフは人間より、もっと白い。るが、ヒフの白いのがよければ、豚の 英米人の中には白子の様な氣持の一

肺病
あく
アあの
の
の
た
の 一 語の 有田上ラックへ川相は一つ

て殊に効果的です。 頑固な皮膚病に用ひ ピタミンの外用樂で

に肉芽と

で、大学は、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般ので

づれ

治せ肺病

參精

全國各集店 240

「紅本側へ」 (本側へ) を向台にの一般向台にの一般向台にの一

府備警海鎮 談佐中田吉 が狂つたやうに見えるに歌るりませる。最ある事の一般の人だちなりたりその状烈な訓練ぶりは。毎

キイを叩き終って、依答、永厳として自識して行つた海の歌神九任この張嘉なまでに発導された日本物碑の 野鷹に端をゆすよりれぬ日 一億國民のひとしく肝に銘じて 永久に忘れ得ぬところである。『紫脈に『紫原語』 編集の ハリイ海戦の大戦果發表文中にあるこの十七字こ 張柳な精神力がさせたのです。 Saletamicts として一貫しが出來たのは、たゞ兵學校の傳統これへるとが出來たのは、たゞ兵學校の傳統・

歌を中心にわた参えの京都武が起派について。日都政大等の先代参加省馬は電大者の用氏に乗くの別島を動けしむる部域をも依然について。お話書職者取の大先輩。西墓三書大寺。また宗徳県とこの妖戦をして作時の別島を動けしむる部域をも反称について。日が書職者取の大先輩。西墓三書大寺。また宗徳県とこの妖戦をして作時の別島を歌音し野を中心にわた参えの京都武が戦略とこの妖戦をして作時、大学のの馬にからない。 会社教を歌唱せてめた地帯的八美宗の高に歌を攻撃し動を中心にわた参えの京都に関する。

職」# 2 後重美量等のもつ問命を、中佐に訊いて入る。 中佐に配がた、中佐に配利十一、14 二年と江田県建築医量長に被遣として 在比した人── 別尋りなくかくのことと、「「「「「「「「「」」」とおき製造を飛てたかつての破骸はや然と減った。 高柱電原科機・関係に持ちた (14) というとう (14) できる (14) できる

関から絶滅の的とならうとは思ってかり

『海域の特殊激励艦が薩珠艦艦にたてたあの動助が、これはど各名

佐中關機軍海田吉る語

分の事のやうに心臓しく思ひます、消むしく概じます。

容を帰に作かべながら数徴候い館得で

尊し淡々たる心境

あら軍神
こ思はず心に
叫んだよ

語る高橋大将、涙滂沱

明下です。 密輸後期の誰たる傳統に生きる氏量 反の期間を進と喚かてくれたのです。 みんだ時跡な生地でしかも既是機構に生き扱いた

また子の個型の指導者を登成するのです。

|歌な顔を輝ける具体に歌劇を奏は土御を知らぬ。この不朽の 順辺に刺して 『『異然のこことをやつただ』け です。本人は一人もない。しかも、動を月禮に来る「死」のために。歌歌を分た的訓練をつづける 九戦命のの情を飲みとき──む

天人供に実と、頭が良

淡々たる心境をもつて、 で死に赴ける境地にあるもの

では説明日の課が大脈質一等皆選択

/ 劉進强力精るす効優に弱虚・勢振

28條原 社會式株類製堂喜惠 流鏡鏡

試驗期日 自二月

京城府内溫町上十五日至三月二十七

電光 回 聖 小 於 起

3

第一學年

約百名

斯·輔仁商業學校生徒募集

京城商科學校(東城所以

ルコン日

であらう、書つて前提件で加

惠化專門學校生徒募集

五十名 飼削熱を下名

青り物がな品級パニシング が明としても素明らしく は、インを表現が気力が気力の他 は、インを表現ができた。

節電しても

(5)

DE CO

明るい

今までの60ワットをこの解状の40ワットに取得へても充分明るさは探てます

リカシップ 25. 50. 40. 607ット

ヤハハンモア

「暮へ、山本とその部下将安と下土」ある歌神だと物は、空にすむに昵ん、歌神といってよいと歌ふ、郷に鳴いな一語々を集みしめて離んでみ、「歌とを精寺は々れるの場の歌さま」だ。劉神は唐代佐と論じく原利の

病に

人胃肠薬

最後まで勉强

八日、全日本は嫌やく第三回大部落戦日を巡へた、

「東京議画」「婦人なる

大我に生きます

をいたタイ々といつて下さい」「大和政府が活発を耐くため。第に一時はそあゝ。奉はやはりやつて、一部はいよく、日本の符牒のため。」もらべる時があるでせう。その一部はいよく、日本の行職のため。

何時の日か公然とお詫びに… 廣尾大尉、日誌の一節

となび終ふのだ。強く、

将士三回の一個

長野兵田上で帰る。

金田 田

化

品

質 紡

ŧ

誇 粧

3

京城縣

セット

ローション

集募徒生 三人は『記場』『記書』に乗り、「 日本 東京 京城美容學校 京城美容學校 京城 他町一 和工科學校原本会元

御調葉の簡易化

殿方のボマード代用に 更く保ちます 明新把發育尤 數例 第一次

てみんなはがらかであった。 実殊いというと、配合は「動りに われくの間では來るべ

第一投石の榮譽.

を以て可信所に扱いん意味

る小田の単語これに通ぐ

に駆めてるた。 漫画を助りを練言中の妖 の 「交会師」方飾殿」 「殿中の は 「交会師」方飾殿」 「殿中の

石をはするの

一百ながず

岩佐中佐訣別の一文

**公園部にい申上院、駅よに時間は盗り。** 節

江戸記れると、社会の

弛神の泣言さいた閻魔殿

片山兵曹長、自らの句に哄笑

へた。さうしてかういふ一句はど かさ言を描る聞いたぞ即帰の即 「明んる日の、ルーズベルトの

約束。はせず つひに。飲む

大一同意思於極地區

甘風に朗報

一定不正勝ちであつた小切も同様職が の近と一高位の大歌人前をみる智 た不足勝ちであつた小司も同様職

つたら数牙せず。一粒の小数も種の間子供も老人もなく一家が出で、こことが最も大切で。影響がなか、5一日十人は間の影響である。そ

有馬大將談 常時の參謀 が順閉塞以上

で製たないで

一宮に数回あつと、聞くのであるが、馴枝は収穫の終

て監理的数量の指揮と思った明

所へ成士である。大阪海豚の蛇まる 

で文章で書く一

恰も街は 第四日の日本

と呼んである、實際に人の多と呼んである、實際に人の多い人は「テクレベーチエ」

近にかけ離れた。風景であ

歌なるカザックの 下げて欧州してみ

今は昔・ナラムトの生態

冬將軍と闘

ふ滿り國境●

日間の一部である

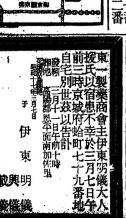
製剤といくども、日曜と祭日には

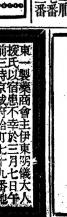
田園詩で もできるための 耶美旅遊が行はれてゐるのも方とのダンス が縁と なり今でも

ながら、命令を受け大時の間が多ながら、命令を受けて明られたるとで、近々木時級が付

電話復舊從前通り營業住候電話復舊從前通り營業住候 **第278 館 漫商會** 

發射 二月十一日左 前三時京城府 的世茲以府 時 京城府 岭町 東一製藥商會主任 松岡貴 伊 東 志載興明







朝日屋

東洋島場

新 **塞 坡** 

喜樂館 

|力二十ノット|||挑載機||ほ特設航空母艦は高速||改造したもので、その||空母艦と同じである||門"高角機銃四十門"連||は七十二機である、な||優秀商船を航空母艦に||性能は大體中型新鋭紅|

陸軍特設部隊新設

\*\*の\* 官制公布即日實施

に對し抗議を提出した て英佛爾京間に衝突を生じ、佛領ソマリーランド總督は直ちに英軍で英佛爾京間に衝突を生じ、佛領ソマリーランドにおいして傳へるところによれば、アフリカの佛領ソマリーランドにおいして傳

左の如く公布即日寅施した【東京電話】陸軍では今回陸軍特設部隊を設置す

一、帝國海軍航空部隊は一月二十七日スラバヤ沖海戦に先

搭載中の敵機全部を爆碎

バイテンゾルグを占領

除さ、事實上あらゆる、点要遽點を測壓したこととなる最大の飛行場の一つバイテンプルグを占領した。右により 同島西部の日本軍はバンドンを最大の飛行場の一つバイテンプルグを占領した。右により 同島西部の日本軍はバンドンを 第一日側も自認 はかてゴンド日回国・ライバ西部における職時はくをじての正常な際におなれば

Qこを判明せり、なほ本航空母艦は中型新式航空母艦なり

有力戦車隊を揚陸

一戦線に破竹の進撃

ジャともに風前の灯

天本営發奏 (七日午前十一時四十五分)

を励えるベンドンに迫りつくあり間は敵は歌歌に拡張されてあるが、夢歌を力ともに衝撃する日本家に気勢に聴眠されてある。 すなはち 処方はベイデンソルグ方式、北方は、タビスが、東方はフジャカルタ方式のごと 方式とない できない できない アンドンに迫りつくあり 関い敵に歌歌にないてあるが、夢歌を力ともに衝撃する日本家に気勢に聴眠されてある。 マジャス 歌音歌は全歌的に日本家の平中に落ち閣は敬のな話力は読るしく近下 ミュ・ インドンを が、日本航空部隊は六日前後七回にわ が、日本航空部隊は六日前後七回にわ

大損害を與へた。 ために 市民はほとんど終日防空壕に避難するの餘儀なきにいたつた ンにある動物が対象性大自動動へあせゃの気候が散乱して近の航きを送り行った!べきじゃ成のパタピーや失四(動印軍確認)・サリスポン大自同盟1 BBO成落によたはベン **聯大西洋へ移轉か** るの見むなさに至った

「リスポンパ日間医」パンドンボ日茶風によれば、臓団皮帯はベタビヤを扱う時間ペンドンまた日本版の直形を動きに聴されるに至ったので、新教領書よび各領をジャパよりカリア海の職部西田田書店が地に活動せたもべく映像を送げしたといはれる 闡領西印度諸島の某地に

道路描くみるべきものとしては呂殿がある。市街は街歌路がとして

【東京警告】ジョクジャカルタは「殿と水城(タマンサリとい ヤーチル挂冠か

にかんがみビルマ、田底、駅田は

の保有する中型新式に東京電話】現在米国の保有する中型新式に その一つはエ ンドンを强襲、郊外飛行場を中

の北方〇〇キロに迫つ

出日本軍は同島にさらに有力なる戦 車隊を揚 中部戦線で被一日二十四キロの神速ぶりを登電量とできる監督を襲きる。 づれも破竹の進撃を搬げてをり、なかんづく「Witiが当日間 ジャン・キラバヤなどラヤと戦権者から 陸せしめ 東・中、西三方面の戦線においてい

は早くも重要撮點バンドンの北方〇〇に迫中部戦線 日本はひきついき歌戦 その先 遺部

日本軍地上部隊は 着々飛行場を占 の検弦においてバタ

スコー放送は獨会軍が五日本年第一カセスコーなが、大日同盟ロンドン來電によればモースコー猛人 死傷者若干を出した言報じてゐる一

沁々知つた武士道

捕虜に帶劍許す温情

と恐怖に追ばれて生き。長多舞ので第一軍を取り、草が、中うなことはなかった。田歌は引きつばの舞いなかった。 混亂 のリネウィッチ南東は書きる後 ンのやうに部下を殴るさつばの舞いなかった。 日本東に関する りょうしん としばいい としばいい といばにない クロボトキンとの 日本東は四方八方から次戦 独在家からあめ立てられ継続的 なつた。所蔵はクロボトキンより

に坐りこんで乗の飛んで来る中に

に起いず、その上べつたりと地上 横側馬の小さい奴だから思ふやう

**ふもので、リスポン者のな名物得は認いチャーテルが忠定してクリップス関語前者が後継内閣を主然動態は大松道様もったは韓子らす。しかも今回の間様はチャーチル即相自然の完成が中心となってる動態は天松道様も たけは様子らっての間様はチャーチル即相自然の完成が中心となってる。「ローア大日間風サローフ 旅遊籠が大日砂・スポン米落として聴きする ところによれば、英内閣の『ローア大日間風サローフ 旅遊籠が大日砂・フォン米落として聴きする ところによれば、英内閣の『ローア大日間風サローフ 旅遊籠が** することになるだいうと呼べてある田である 後繼にクリツブス説 ジョクジャカルタ失陷(魔量)

電に上れば東亞における酸火壌大

空路閉銷 政首腦ご協議

時の録

日午後スチムソン陸軍長官

すべき意味もない

敵側定期航

残ってゐないが、既だけは今も 本館の蘭田作戲。ビルマ作戦の遊 は残つてことにか

用紙節約のため今後毎週上曜日 京城日報 上で職「最次を職」が最高をに続 もつで緊急が関係される記念を もつで緊急が関係される記念を もつで緊急が関係される記念を もつで緊急がある。 対金字開發東上 發行 社

商社の重要

地に差した情報によると、従来在一めた

の夕刊は二良建と致します

医鲁色香木大 对治療用的水果 本刺は、全治至難と育はる 本刺は、全治至難とで、 を構後、皮下に吸收せられ、 を構後、皮下に吸收せられ、 を構後、皮下に吸收せられ、 を構んが皮下細胞を育生 スタミン製

航空部隊の攻撃と同時に決行せる特別攻撃隊の白







